

種なしキンカン「宮崎夢丸」の結束バンド締付け処理による結果率向上

主幹・主枝部に結束バンドで締付け処理を行うと、1番果の結果率が向上します。

背景・目的

- 種なしキンカン「宮崎夢丸」は、樹勢が強いため結果が安定しません。
- 樹勢を抑えることで結果が安定する可能性があるため、処理・撤去が容易なプラスチック製結束バンドを主幹・主枝部に結束し、樹皮に食い込ませることによる結果率向上効果について検討しました。

成果の内容

- 主幹部への結束バンド処理を行うと、1番果の結果率が高くなりました（表1、写真1）。
- 主枝部への結束バンド処理を行うと、1番果の結果率が高くなりました（表2、写真2）。

表1 主幹部への結束バンド処理が「宮崎夢丸」の結果率に及ぼす影響（2017年）

2017 処理	1番花数	1番果数	結果率
	個	個	%
15.2	2.1	13.8	
無処理	14.2	1.3	9.2



写真1 主幹部への結束バンド処理状況

表2 主枝部への結束バンド処理が「宮崎夢丸」の結果率に及ぼす影響（2018年～2019年）

2018 処理区	1番花	1番果	結果率	2019		
	個	個	%	1番花	1番果	結果率
9.3	1.5	16.1		13.7	2.5	18.2
無処理区	15.8	0.1	0.6	13.6	0.8	5.9



写真2 主枝部への結束バンド処理状況

成果の活用方法(又は期待される効果)

- 「宮崎夢丸」は、主幹部または主枝部に結束バンドによる締付け処理を行うことで、1番果結果率の向上につながるため、安定生産が期待できます。
- 普及対象地域 県内の「宮崎夢丸」栽培地域一円

留意点

- 前年10月頃に結束バンド処理を行い、当年の果実の結果確認後（9月頃）に、処理した結束バンドを除去します。
- 樹皮に食い込むことで効果が現れるため、食い込みが見られない場合は処理期間を延長してください。
- 結束バンドのちぎれ等により樹皮の癒合が見られる場合は、適宜、再処理してください。
- 本処理による枝折れに注意してください。